

大日本製鋼所 第三十二号

事の経緯を要約する

一、金庫強盗事件の経緯

三月十日午後九時、本所事務所にて、

本所職員の内、金庫強盗事件の経緯を要約する。本所職員の内、金庫強盗事件の経緯を要約する。本所職員の内、金庫強盗事件の経緯を要約する。

製鋼所 協同會 古屋出張所

製鋼所 協同會 古屋出張所

二日午後に入り各部にも波及せんとするの形勢は激化し、男工四百余名は工場内食堂に籠城戦術に出で代表者四十余名は工場側田村事務長と交渉を再三繰返したるも従業員側は全要求の貫徹を期して強硬なる態度を続け同社常務櫻井氏も急遽来社し、午後十一時より従業員代表太刀川武市外十六名は會社應接室に於いて折衝に入り徹夜論議を重ね所轄警察特高係の斡旋に依り三日午前五時に至り漸く左の如き解決條件に依つて圓滿解決した。

解決條件

一、賃銀値上の件

日 額 六錢 至十二錢

二、定期昇給の件

従前の通り

三、深夜業手當の件

不承認